

Oxford Reading Tree Level 4 More Stories B

- ① Wet Paint [122 語]
- ② Swap! [109 語]
- ③ The Flying Elephant [131 語]
- ④ The Scarf [(220 語)]
- ⑤ The Dragon Dance [192 語]
- ⑥ Everyone Got Wet [200 語]

Wet Paint 「ペンキ塗りたて」 (122 語)

パパがドアをきれいに塗っても塗っても、次から次へと邪魔がはいります。はたしてきちんと塗れるのでしょうか。一生懸命ドアを塗ろうとするパパと、無邪気にふるまう子どもたちのアンバランスが笑いを誘います。

	Wet Paint	ペンキぬりたて
1	Dad was painting the back door. The children were outside.	パパが裏口のドアを塗っています。子どもたちは外にいます。
2	Floppy wanted to come in.	フロッピーは中に入りたがっています。
3	He jumped up. He put his paws on the paint.	飛びあがって、ぬりたての所を前足でひっかきます。
4	Dad painted the door again.	パパはもう一回ドアを塗りました。
5	Biff kicked a ball. The ball hit the door.	ビフはボールを蹴りました。ボールがドアにあたってしまいました。
6	Dad painted the door again.	パパはまたドアを塗りました。
7	Kipper pushed the door. He got paint on his hands.	キッパーがドアを押しました。手にペンキがついてしまいました。
8	Dad was fed up.	パパはいやになってきました。
9	He painted the door again. "What a job!" said Dad.	ドアをもう一回塗りました。「なんていうことなんだ。」
10	Biff and Chip had a pillow fight.	ビフとチップが枕合戦をしています。
11	The pillow split open.	枕が破れてしまいました。

	“Oh no!” said Biff.”	「あら、やっちゃった。」ビフが言いました。
12	The wind blew. It blew the feathers.	風が吹きました。 羽が舞いました。
13	“Oh no!” said Chip. “Wet paint!”	「これはだめだ」チップが言いました。 「ペンキぬりたて！」
14	There was no wet paint. The door had gone.	ペンキ塗りたてではありませんでした。 ドアがなくなっていました。
15	Dad had put up an old door.	パパが古いドアを取りつけていたのです。
16	The back door was inside. “It’s safe here,” said Dad.	裏口のドアは中にありました。 「ここは安全だよ。」パパが言いました。

語句の解説

p.3 paw(s) 前足 p.7 paint ペンキ (数えられない名詞なので a をつけません)
p.10 pillow 枕 p.11 split 裂ける p.16 There was no~ ~がなかった・いなかった

Reasons

パパが何度も何度もドアをぬらなければならなかったのは、どうしてなのでしょう。本文から理由がわかる文章をそのまま抜き、理由を言う練習をしてみましょう。それにしても最後の最後までいたずらされてしまうパパですね。

- 1) Ask students why Dad painted the door again by saying “Why did Dad paint the door again?”
生徒になぜパパがドアをぬりなおしたのか「なぜパパはドアを塗りなおしたの？」と聞きます。
- 2) 該当のページを開けさせて聞きます。 “Underline the parts which describe the reasons.” 「原因がわかる所に線を引きましょう。」

例 p.4 を開いて “Why did Dad paint the door again?”と聞く。原因である箇所を探して線を引く。この場合は、p.3 He (Floppy) jumped up. He put his paws on the paint.

- 3) 2)を because につけて書いてみます。2)例の場合は、Because Floppy jumped up and put his paws on the paint.となります。

Swap! 「交換！」(109語)

ナディムはお友達のおもちゃを器用に直していきます。古いものを大切に直して使っていく心は大切にしたいです。ナディムはいいやではなく、楽しみながら直している様子なのも好感がもてますね。

ところで p.5 と p.9 にはプレートが飾られています。イギリスのウエッジウッドの工場に行くと、毎年売られている year plate があります。絵のようにお皿を自宅に飾っていくのは、よく見かけることです。

Swap !

- 1 Nadim found a bat.
It was broken.
- 2 Nadim mended the bat.
His dad helped.
- 3 The bat looked good.
- 4 Chip had a robot.
The robot was broken.
- 5 Chip liked Nadim's bat.
He swapped the robot for the bat.
- 6 Nadim mended the robot.
He painted it silver.
- 7 The robot looked good
- 8 Biff had a skateboard.
It had no wheels.

交換！

- 1 ナディムがバットを見つけました。
こわれていました。
- 2 ナディムがバッドを直しました。
パパが手伝ってくれました。
- 3 バットは直ったようです。
- 4 チップがロボットを持っていました。
ロボットはこわれています。
- 5 チップはナディムのバットを気に入りました。
チップはロボットをバットと交換しました。
- 6 ナディムはロボットを直しました。
銀色に塗りました。
- 7 ロボットは直ったようです。
- 8 ビフはスケートボードを持っています。
車輪がありません。

9	Biff swapped it for the robot.	ビフはスケートボードをロボットと交換しました。
10	Nadim mended the skateboard. He put on new wheels.	ナディムがスケートボードを直しました。 新しい車輪をつけました。
11	"It's a good skateboard now," he said.	「よし、いい感じのスケートボードになったぞ。」ナディムは言いました。
12	Wilma had a bike. The bike was broken.	ウィルマは自転車に乗っていました。 バイクが壊れていました。
13	She swapped it for the skateboard.	ウィルマは自転車をスケートボードと交換しました。
14	Nadim mended the bike. He painted it black.	ナディムが自転車を直しました。 自転車を黒く塗りました。
15	The bike looked good.	自転車は直りました。
16	"Not bad," said Nadim.	「悪くないな。」ナディムが言いました。

語句の解説

p.2 mend (ed) 直す p.3 look (ed) ~ ~に見える p.5 swap (ped) 交換する

Repair

米国では4月22日はEarth Dayです。この日は地球にやさしくする事を考える日です。日本でも学校で環境問題が扱われています。Swap!の Nadim のように何でも直すことができると、ゴミが減り環境的にも望ましいのです。ペットボトルや新聞紙などを別の形で再利用するのが recycle (リサイクル)、びんなどをもう一度使うのが reuse (リユース)、ゴミを減らすようにするのが reduce (リデュース)です。これらの頭文字を取って3Rと言われています。これらに、断る refuse (リフューズ)と直す repair (リペアー)

を加えて 5R という言い方もされるようになってきています。

- 1) Name the things which Nadim repaired. 「ナディムが直したものをあげましょう。」
- 2) Think of the good points about mending something. 「修理することの利点を考えましょう。」
- 3) Find something which you are not using any more. 「現在使っていないものを、探しましょう。」
- 4) Think of the reasons why they are not in use. 「それらが使われていない理由を考えましょう。」
- 5) Mend them if possible. If not, find a way to recycle them. 「可能ならば直してみましよう。無理ならばリサイクルしましょう。」

The Flying Elephant 「空飛ぶゾウ」 (131 語)

	The Flying Elephant	空飛ぶゾウ
1	Mum went shopping. She took the children.	ママが買い物に行きました。 子どもたちを連れていきました。
2	The children looked up. There was an elephant on the roof.	子どもたちが見上げました。 屋根にゾウがいました。
3	The elephant looked funny.	ゾウはおかしく見えました。
4	The children laughed. “Look at that elephant,” they said.	子どもたちは笑いました。 「あのゾウを見て。」みんなが言いました。
5	“An elephant?” said Mum. “Don’t be silly.”	「ゾウ？」ママが言いました。 「ばかなこと言わないで。」
6	There was a storm. The wind blew.	嵐になりました。 風が吹きます。
7	It rained and rained.	雨が降ってはまた降りました。
8	It was a bad storm. The wind was strong.	ひどい嵐でした。 風が強いです。
9	It blew the elephant away.	風でゾウが飛ばされました。
10	The children went to school. The elephant was in the playground.	子どもたちは学校に行きました。 ゾウはまだ校庭にいました。
11	The children laughed.	子どもたちが笑いました。

12	The children told Mrs May. “Look at that elephant,” they said.	子どもたちがメイ先生に言いました。 「あのゾウを見て。」
13	“An elephant?” said Mrs May. “Don’t be silly.”	「ゾウ？」メイ先生は言いました。 「ばかなこと言わないで。」
14	The children liked the elephant. They wanted it to stay.	子どもたちはそのゾウが好きでした。 そのままにしておいて欲しいと思いました。
15	“Sorry,” said the man. “We want it back.”	「ごめんね」おじさんが言いました。 「返してもらおうからね。」
16	“Look at the elephant,” said Biff. “It was blown up. Now it’s blown down.”	「ゾウを見てよ。」ビフが言いました。 「さっきはふくらんでいたけど、今はぺちゃ んこだね。」

語句の解説

p.2 roof 屋根・屋上 p.5 Don’t be silly. ばかなこと言わないで。

p.9 blew (blow) ~away ~を吹き飛ばす

p.14 want (ed) A to B AにBしてもらいたい

The Elephant

- 1) 表紙を見てタイトルを一緒に読んでみましょう。これは本物のゾウかな？
- 2) そして、どうして空を飛んでいるのか一緒に考えてみましょう。
- 3) Listen to the CD. Point to the elephant when you hear the word elephant
「CDを聞きます。ゾウという語が聞こえたらゾウを指差します。ゾウの状態を確認します。」
- 4) Open your books to page 3. 「3 ページを開けます。」 Why do you think the elephant looked funny? 「なぜゾウがおかしいと思いますか。」 みんなでゾウがど

うい感じかを考えてみましょう。

- 5) 過去に読んだお話にも嵐の場面が出てきたかどうか聞いてみましょう。
- 6) 実際の嵐の日には他にどんなことが起こるか考えてみましょう。
- 7) 7 ページの「It rained and rained.」のように、英語では動詞を繰り返すことがあります。他にはどんな例があるか一緒に考えてみましょう。

読んだら感想を持つというのは大切です。このレベル 4 を読めるようになってきたら、意見や感想を持つ癖をつけていきましょう。

The Scarf 「マフラー」 (220 語)

アニーナの家族が出てくる作品です。アニーナは Oxford の Tree Tops シリーズにも登場します。この“The Scarf”からページ数が今までよりも 8 ページ増えて 24 ページになります。長くなった分、お話がさらにおもしろい展開になっています。

	The Scarf	マフラー
1	Anneena liked knitting. She made a scarf.	アニーナは編み物が好きです。 マフラーを編んでいます。
2	Anneena's mum helped her. The scarf was long and warm.	アニーナのママが手伝いました。 長くてあったかいマフラーです。
3	"It's a good scarf," said Anneena.	「すてきなマフラーだね。」アニーナは言 いました。
4	Biff and Chip came to play. It was a cold day.	ビフとチップが遊びにきました。 寒い日です。
5	Anneena put on her scarf. "What a cold day!" she said.	アニーナはマフラーをしています。 「なんて寒いのに！」アニーナは言いま した。
6	Biff looked at Anneena's scarf. "What a long scarf!" she said.	ビフがアニーナのマフラーを見ました。 「なんて長いマフラーなの。」ビフは言 いました。
7	"I made it," said Anneena. "I couldn't stop knitting."	「自分で作ったのよ。」アニーナは言いま した。「編んだらやめられなくなっちゃった の。」

8	The children went to the park. They went to the pond.	子どもたちは公園に行きました。 池に行きました。
9	The pond was frozen. It had ice on it.	池は凍っていました。 氷がはっていました。
10	Some children ran up. They pulled Anneena's scarf.	他の子どもたちもかけよってきました。 アニーナのマフラーを引っ張りました。
11	"Stop it!" shouted Anneena. "Stop it!" shouted Anneena's mum.	「やめて！」アニーナは叫びました。 「やめなさい！」アニーナのママも叫びま した。
12	A boy went on the ice. The ice was dangerous.	男の子が氷の上を歩きました。 氷は危険です。
13	"Get off," shouted Anneena's mum. "The ice is not safe."	「おりなさい。」アニーナのママが叫びま した。「氷は安全ではないのよ。」
14	Anneena's mum couldn't get the boy. She couldn't go on the ice	アニーナのママは男の所に行けません。 氷を歩けないのです。
15	Everyone was frightened. "Help!" shouted the boy.	みんなこわがりました。 「助けて！」男の子が叫びました。
16	Anneena had a good idea. She took off her scarf.	アニーナにはよい考えが浮かびました。 マフラーを取りました。
17	"Make a rope," she said.	「ロープを作ろう。」アニーナが言いま した。
18	Anneena's mum made a rope. She made it out of scarves and coats.	アニーナのママがロープを作りました。 マフラーとコートを使いました。
19	She threw it to the boy.	ママは男の子にロープを投げました。

20	Everyone pulled the rope. They pulled the boy out of the pond.	みんなでロープを引っ張りました。 池から男の子を引っ張り出しました。
21	The boy was safe. “Hooray!” shouted Anneena.	男の子は無事でした。 「やったー！」アニーナが言いました。
22	“I am sorry!” said the boy. “Thank you.”	「ごめんなさい。」男の子が言いました。 「ありがとうございました。」
23	“Ice is dangerous,” said Anneena.	「氷は危険なのよ。」アニーナは言いました。
24	Anneena looked at her scarf. “I’m glad I made it long,” she said.	アニーナはマフラーを見ました。 「長く編んでおいてよかったわ。」アニーナは言いました。

語句の解説

p.1 knitting 編み物 p.5 put on 着る p.9 frozen 凍った p.12 dangerous 危険な
p.15 be frightened 怖がる

Act out

編み物好きなアニーナですが、お友達に手作りマフラーをからかわれてしまいます。それでも自分の思いはつらぬき、からかったお友達をも助けます。今回は CD を何度も聞いて、セリフとナレーターの部分に分けて発音を練習してみましょう。knitting, children, dangerous, frightened など、長めの単語の発音とアクセントに気をつけて聞きましょう。人数がたくさんいる時は、ジェスチャーをして様子を伝える人も作りましょう。

- 1) Make pairs. ペアを作ります。
- 2) Listen to the CD and speak at the same time. CD を聞いて同時に言ってみます。

- 3) One person will be a narrator and the other will speak the dialogues.
ひとりがナレーター、もう一人が会話を言います。
- 4) If there are more than two people, the others should do gestures.
2名よりも多くいる場合は、ジェスチャーをまじえる。

The Dragon Dance 「ドラゴンダンス」 (192 語)

メイ先生のクラスでは、中国のお正月プロジェクトとして、みんなで作ったドラゴンで劇をします。紙で作ったので、せっかくのドラゴンが破けてしまいます。

中国の旧正月は毎年、日程が変わります。水餃子を作り、花火や龍舞などでお祝いします。

	The Dragon Dance	ドラゴンダンス
1	Mrs May made a dragon. The children helped her.	メイ先生はドラゴンを作りました。 子どもたちも手伝いました。
2	Mrs May painted the head.	メイ先生は頭をぬります。
3	The children painted the body.	子どもたちは胴体をぬります。
4	The dragon had a long body. The children liked the dragon.	ドラゴンの胴体は長いのです。 子どもたちはドラゴンが気に入っています。
5	They wanted to do the dragon dance.	子どもたちはドラゴンダンスを踊りたがりました。
6	The children got inside the body. Mrs May helped them.	子どもたちは胴体の中に入ります。 メイ先生が手助けします。
7	"It's made of paper," said Mrs May. "Be careful."	「紙で出来ているからね。」メイ先生は言いました。「気をつけて。」
8	Anneena was inside the head.	アニーナは頭の中にいます。
9	"Be careful," said Mrs May. "Don't tear the paper."	「気をつけてね。」メイ先生が言いました。「紙をやぶかないようにね。」
10	The mums and dads came.	ママたち、パパたちが来ました。

11	The children did the dragon dance. "What a good dragon," said everyone.	子どもたちはドラゴンダンスをしました。「なんて見事なドラゴンなんだろう。」みんなが言いました。
12	Oh no! The dragon dance went wrong.	あーあ。 ドラゴンダンスをまちがえてしまいました。
13	The dragon tore in half.	ドラゴンがまっぷたつです。
14	The children were upset.	子どもたちはがっかりです。
15	"Never mind," said Mrs May. "It was only made of paper."	「気にしないでね。」メイ先生は言いました。「紙でできていただけだから。」
16	Anneena's mum had an idea. She told the mums and dads.	アニーナのママに考えが浮かびました。 ママとパパたちに話しました。
17	"What a good idea," they said.	「なんていい考えなんだ。」みんなが言いました。
18	The mums and dads made a dragon. They made a long body.	ママとパパたちがドラゴンを作りました。 長い胴体です。
19	They made a big head.	大きな頭もつけました。
20	The dragon looked wonderful.	見事なドラゴンにみえました。
21	The children were pleased. They wanted to do the dragon dance.	子どもたちは喜びました。 自分たちもドラゴンダンスをしたくなりました。
22	The children went into town. They did the dragon dance.	子どもたちは町に出かけました。 ドラゴンダンスをしました。
23	"Come to the school fair," said Chip.	「学園祭にきてね。」チップが言いました。
24	"What a lot of people," said Mrs May. "Thanks to the dragon."	「なんてたくさんの人なんでしょう。」メイ先生が言いました。「ドラゴンのおかげね。」

語句の解説

p.5 dragon dance 中国獅子舞 p.9 tear 破く (tear の過去形は tore)

p.15 Never mind. 気にしないで。 made of ～ ～できている

dragon(ドラゴン、獅子)は想像上の動物で古代文献に載っています。驅邪と降福の象徴です。獅子は門の前で家を守っているのです。清の乾隆皇帝の時代に盛んであったと言われています。中国獅子舞は北方獅子舞と広東省を中心とした中国南部で盛んな南方獅子舞の二つに大きく分けられます。獅子は喜、怒、哀、楽、疑、驚、動、静をあらわします。

Script

みんなでセリフを言えるように、簡単なスクリプトを作成していきましょう。

- 1) 登場人物をあげます。CD を聞いて、名前が出てきたらチェックをしましょう。“Listen to the CD and pick up the characters.”

登場人物: Mrs. May, the children, Aneena, mums, dads, a lot of people

- 2) ひとつひとつセリフを考えていきます。

例: p.1 Mrs May made a dragon.この文章を、メイ先生が発言しているように書きなおします。

“I made a dragon,” said Mrs. May. のように書いていきます。

- 3) 複数の人数がいる場合には、ひとつの役を複数の子どもたちが担当して、全員が何かの役になり読んでいきます。読むときは声のトーン、大きさ、イントネーションなどに気を配って読んでみましょう。

Everyone Got Wet 「みんなぬれちゃった」

物語が進むにつれて、これでもかこれでもかと、次から次へとみんなはびしょぬれになっていきます。洗濯物も増えていっていますね。パパやママはいったい何回着替えたのでしょうか。せっかくの行動が裏目に出ているようですが、ほのぼのした笑いのうずにはひきこまれてしまうお話です。

	Everyone Got Wet	みんなぬれちゃった
1	Dad looked at the water butt. The water butt was leaking.	パパは水の樽をみえています。 水が樽からもれてきています。
2	Mum looked at the hose. The hose was leaking.	ママはホースを見えています。 ホースもやぶけています。
3	“Oh bother!” said Mum.	「あら、困ったわ。」
4	Dad mended the water butt. He put a patch on it.	パパが水の樽を直しました。 たるにつぎはぎをつけました。
5	“What a tricky job!” he said.	「なんて細かい仕事なんだろう。」彼は言いました。
6	The water butt burst. All the water came out.	水のたるが壊れて、水が出てきてしまいました。
7	Dad got wet.	パパはぬれてしまいました。
8	Mum mended the hose. She put a patch on it.	ママはホースを直しました。 ホースにパッチをあてました。
9	“What a tricky job!” she said.	「なんて細かい仕事なんでしょう。」彼女は言いました。
10	Mum put the hose on the tap. The top of the tap came off.	ママが蛇口にホースをつなぎます。 蛇口の先が取れてしまいました。

11	Mum got very wet.	ママはすごくぬれてしまいました。
12	Dad got a new water butt. He put it on the bricks.	パパは新しい水の樽を買ってきました。 ブロックの上に乗せました。
13	He got the hose. He filled up the water butt.	パパはホースを取りました。 水の樽をいっぱいになりました。
14	The water butt fell over.	水の樽が倒れてしまいました。
15	The water poured out. Dad got wet again.	水がこぼれ出てしまいました。 パパはまたぬれてしまいました。
16	Mum got a new hose. She joined it to the old hose.	ママは新しいホースをつけました。 古いホースにつなぎました。
17	She wanted to water the roses.	ママはばらの水やりをしたいのです。
18	Kipper wanted to help. He turned the tap on.	キッパーはお手伝いをしようとしました。 蛇口を開きました。
19	Mum got wet again. "Oh no!" said Mum.	ママがまたぬれてしまいました。 「きゃー」ママが言いました。
20	The children got the paddling pool. They put it on the grass.	子どもたちはビニールプールを出しまし た。芝生の上に置きました。
21	Dad got the new hose. Biff turned on the tap	パパは新しいホースを持ちました。 ビフが蛇口を開きます。
22	No water came out of the hose. "Funny!" said Dad.	水がホースから出てきません。 「おかしいな。」パパが言いました。
23	He looked down the hose.	パパがホースを見てみました。
24	Oh no! The children got wet.	きゃー！子どもたちがぬれちゃった。

語句の解説

表紙 got wet (get wet) ぬれた p.1 butt 液体を集めたり保存する入れ物
leaking もれている p.4 mend (ed) つくろう、直す patch つぎはぎ、あて布
p.6 burst 吹き出す p.12 brick (s) レンガ p.13 fill (ed) up でいっぱいにする
p.14 fell over (fall over) ひっくり返った、倒れた p.15 poured out (pour out) 流れ出た
p.16 join (ed) つなげた p.17 water 水やりをする
p.18 turn(ed) on 栓をゆるめる、押す、スイッチなどを入れる
p.20 paddling pool 小さい子どもたちがぱしゃぱしゃ遊ぶ浅いプール

Intonation

- 1) Listen to the CD.「CDを聞きます。」
- 2) Using your hands, show the intonation. 「腕と手を使ってイントネーションを示しましょう。」 If the sentence has a rising intonation, you put out your hands facing upward. 「上がり調子のときは、腕を上に向かって伸ばします。」 If it goes down, put out your hands facing downward. 「下がり調子の時は下に手を向けます。」 指揮者になったような気分で、CDに合わせて、イントネーションのままに手を動かしていきましょう。はじめから完璧にはできません。わかる所からはじめましょう。